

## 2. 情報発信

### ①ホームページ・広告

図書館は、地域の情報センターの役割を担い、市民の要望に応える地域に必要な施設を目指している。図書館ホームページも地域のインターネットの入口(ポータルサイト)と位置づけ、蔵書情報に限らず、「豊中の500冊」をはじめとするコレクションの紹介、暮らしに役立つリンク集の公開、メールマガジンによる地域情報の配信を行っている。さらに、民間企業等の協力を得て、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図ることを目的にICT

(Information and Communication Technology) ツールも活用した広報・広告事業を展開している。

### 〈レシート広告～初金市など～〉

図書館では、市の方針のもと、地域経済の振興及び広告事業の一環として、岡町図書館で本を借出した人を対象に、第1金曜日、岡町・桜塚商店街で催されるお得な「初金市」で1店舗分として利用できるレシートを発行した。その他にも「豊中まつり」、「平和月間広報」、「とよなか市民環境展」、民間企業からも広告の申込みがあり活用の幅が広がっている。

#### \*発行レシート例

お買い物は地元、岡町・桜塚の商店街で♪  
本日のレシートは、おかまちの商店街で毎月第1金曜日開催する「初金市」に1店舗分としてご利用いただけます。  
有効期限：2009/10/2  
.....岡町・桜塚商業団体連合会.....  
初金市に関する問合せは 06-\*\*\*\*-\*\*\*\*

#### 貸出票

貸出館電話番号: \*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

利用者番号: \*\*\*\*\*  
現貸出数: \*冊

●●●●●●●●●●, ▲▲▲▲▲  
【館】 \*\*  
資料番号: \*\*\*\*\*  
(貸出日: 2009/09/08 - 返却日: 2009/09/24)

これから1ヵ月の休館日  
09/14,09/21,09/22,09/23,09/28,10/05

2009/09/08 15:15 発行

#### 豊中まつり2010 ～ボランティア大募集～

今年は8月7日(土)8日(日)に開催!  
「豊中まつり」を一緒に盛り上げてくれるメンバーを大募集しています!!!

.....お問合せ.....  
豊中まつり実行委員会事務局  
TEL: 06-6840-6888

#### 豊中市は平和市長会議に加盟しました

↓↓平和市長会議HP↓↓

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>  
(お問合せ先) 人権企画課 TEL 06-6858-2040

#### 2010年度(平成22年度)平和標語入賞作品

【優秀賞】この星に 核はいらない 世界はひとつ

【佳作】伝えたい 戦争のない 幸せを

【佳作】地球から 戦火の消える 日を祈る

### 〈バナー広告〉

図書館ホームページでは、トップページと蔵書検索画面にバナー広告スペースを設けて募集。契約期間を原則1ヶ月とし、合計5社の掲載をおこなった。

バナー広告を提供するオンライン書店と連携し、「広告効果をあげること」と「利用者の利便性を向上させること」という観点から蔵書検索の結果、書誌詳細画面からオンライン書店に

リンクして資料の表紙画像が閲覧できる。

また、利用者が、図書館ホームページを経由して資料を購入した場合、商品の本体価格のうち購入者に1%、図書館に3%のポイントがそれぞれ還元される契約（制度）を結んでいる。平成22年度は図書館に還元されたポイントを利用し資料を購入（計7冊）、図書館資料として活用している。

### 〈車体広告〉

民間企業等の協力によって豊中市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図ることを目的として、「豊中市立図書館広告掲載取扱要綱」に基づき、豊中市立図書館の動く図書館車に広告枠を設置した。平成21年11月より1年の契約で車体広告を開始、平成22年も契約が更新され市内各地域を巡回している。

### 〈豊中市立図書館メールマガジン〉

豊中市からの生活に役立つ情報を豊中市立図書館メールマガジンとして配信。「イベント情報」、「図書館案内」、「定期配信（新着案内）」の3種類を用意し、年度末までに以下のメールマガジンを配信した。登録者は1,052人（対前年比112%増）となり、今後も図書館だけでなく各部局と連携し、地域の役立つ情報を多くの人に配信していきたい。

豊中市立図書館メールマガジン詳細（平成22年度）

| 種類     | 発行数 | 内容  |
|--------|-----|---|
| イベント情報 | 20  | 野畑図書館「書庫には入れるDAY」<br>しょうないREKからのお知らせ<br>穂村弘講演会&短歌ワークショップを開催など |
| 図書館案内  | 24  | 花とみどりの相談所からのお知らせ<br>千里コラボ大学講座開催のお知らせ<br>市立豊中病院からのお知らせなど       |
| 定期配信   | 12  | 豊中市立図書館新着案内を定期的に配信<br>利用者自身で希望のジャンルが選択できる。                    |

## ②北摂アーカイブス～地域情報アーカイブ化事業～

この事業は、平成 21 年度文部科学省「図書館・博物館における地域の知の拠点推進事業」を近隣市である豊中市及び箕面市で受託し豊中・箕面地域情報アーカイブ化事業実行委員会を設置し共同で取組みをはじめた。平成 22 年度は、市の事業として継続し、これまでの実行委員に市民サポーター「地域フォトエディター」も加え「地域情報アーカイブ化事業実行委員会」と名称を変更した。

近隣市と広域連携して取組み、行政区域を越えた地域情報（写真）を収集・発信することで行政区域に依存しない住民の生活圏の情報・地域ニーズに即した形をめざしている。さらに、Web2.0 による ICT（Information and Communication Technology）及び図書館情報システムを活用することで、地域情報の収集・発信を行うための仕組みを実現し、住民の生涯学習を支えるための基盤整備及び地域コミュニティの活性化に資することをめざしている。

### 北摂アーカイブス・トップページ



### 〈平成 22 年度の事業について〉

まず、写真収集において豊中市内の私立幼稚園に写真提供の依頼をした。市民からもメール等を通じて申込もあった。提供者への取材から背景を伺って貴重な資料を譲り受けた。

ホームページでは開設当時よりも「いま・むかし」の比較写真やキャプションも充実し、現在 150 枚以上写真が掲載されている。「地域フォトエディター」は写真を整理しながら地域に残すべき風景や歴史を調査し、定期的集まり、日々更新作業を行った。当サイトのアクセス件数は 72,466 件/年（トップページ）であった。

インターネットの世界を飛び出し、豊中市・箕面市の 4 ヶ所で写真展も開催した。実施したアンケートには現在と異なる風景への驚きや郷愁が書かれていた。そして見学者から、あたたかい応援やお声掛けをいただいた。広報活動として FM タッキー（箕面市）に地域フォトエディター自らが出演し、普段の活動、写真展のお知らせ、地域への思いを発信した。写真展を通して当事業を周知することができた。

地域にゆかりのある情報、地域資産をいかに残し、伝承していくかが全国の図書館や文書館などで話題になっている。そのような時勢から当事業への関心も高く、「近畿公共図書館協議会研究集会」、「公共図書館におけるデジタルアーカイブ推進会議」などで職員が講演を行った。

### 〈今後の課題〉

これまで学校や幼稚園を中心に情報提供を依頼したが、やはり団体への呼び掛けだけでは十分ではない。各家庭・個人へこの事業をどのように周知し、協力を得て行くのかを考えていかなければならない。

次に、地域フォトエディターとなる人材の育成と確保が挙げられる。住民が参加し、地域で培ってきた足跡をこの事業に活かしていくことが、地域にとって大切なコンテンツを次世代に残していくことになる。写真撮影、キャプション作成（編集）、ICT 利用等多種多様な役割を担う地域フォトエディター（人材）の確保に努めていくことで、情報も広がりサイトの更なる発展が期待できる。継続的に活動している方々へのインセンティブも考える必要がある。その他にもシステムの機能レベルアップ、閲覧者からの情報提供の方法、二次利用の促進等々工夫を凝らしていきたい。

### 〈会議等開催状況〉

**実行委員会** 場所はいずれも豊中市立岡町図書館

|     | 日時                   | 内容                                      |
|-----|----------------------|---|
| 第1回 | 平成 22 年 6 月 29 日（火）  | ・委員長及び職務代行者の選出<br>・活動スケジュールについて         |
| 第2回 | 平成 22 年 9 月 30 日（木）  | ・豊中私立幼稚園連合会への依頼について<br>・北摂アーカイブス写真展について |
| 第3回 | 平成 22 年 12 月 15 日（水） | ・北摂アーカイブス写真展について<br>・北摂アーカイブスのデザインについて  |
| 第4回 | 平成 23 年 3 月 18 日（金）  | ・北摂アーカイブス写真展について<br>・次年度の活動計画について       |

### 地域フォトエディター編集会議

場所は豊中市立岡町図書館もしくは箕面市立西南図書館

|     | 回数   | 活動日          | 内容                                   |
|-----|------|--------------|--------------------------------------|
| 豊 中 | 40 回 | 毎週木曜日と隔週土曜午前 | 写真の整理、キャプション作成、掲載情報のチェック、文献調査、取材活動など |
| 箕 面 | 18 回 | 隔週金曜日午後      |                                      |

### 写真展

| 日程       | 場所                    | 名称・内容  |
|----------|-----------------------|--|
| 2/3～10   | 豊 中 市 役 所 第 二 庁 舎     | 「豊中と箕面の昔と今<br>北摂アーカイブス写真展」<br><br>昔と今の比較写真を中心に 30 点<br>*豊中市役所（見学者 1,117 名） |
| 2/13～20  | 箕 面 市 立 西 南 図 書 館     |  |
| 2/25～3/3 | 箕 面 市 立 メ イ プ ル ホ ール  |  |
| 3/10～18  | 千 里 文 化 セ ン タ ー コ ラ ボ |  |



### 講演活動

| 名称                          | 日程                   | 場所         | テーマ                   |
|-----------------------------|----------------------|------------|-----------------------|
| 大阪府図書館司書セミナー                | 平成 22 年 10 月 7 日 (木) | 大阪府立図書館    | 非来館型サービスとしての図書館ホームページ |
| 近畿公共図書館協議会研究集会              | 平成 23 年 2 月 10 日 (木) | 明石生涯学習センター | 地域の情報と図書館             |
| 第 2 回公共図書館におけるデジタルアーカイブ推進会議 | 平成 23 年 2 月 24 日 (木) | 国立国会図書館関西館 | デジタルアーカイブ事業調査報告と事例発表  |

他、様々な図書館の研究会でも発表を行った。

### 新聞掲載

|        |                   |                        |
|--------|-------------------|------------------------|
| 朝日新聞   | 平成 22 年 5 月 27 日  | 「地方再生がニッポン再生に(豊中の取組み)」 |
| 日経新聞   | 平成 22 年 12 月 11 日 | 文化面「写真で地域の記録を共有」       |
| 大阪日日新聞 | 平成 23 年 2 月 5 日   | 「街並みの変遷が一目」            |
| 京都新聞   | 平成 23 年 2 月 25 日  | 「図書館デジタル化、意義と課題探る」     |

### ③ヤングアダルト（中学生・高校生を中心とした10代の人たち）への情報発信

#### 〈YA! BOOKS 通信〉

図書館では、来館の機会の少ないヤングアダルト（以下YA）世代に図書館をPRし、読書や地域に対する興味を深めるとともに、世代を超えた情報交換の場を提供できるよう「YA! BOOKS通信」を発行している。多様な関心を持つ思春期世代の見たい・知りたい・読みたいという感性を刺激するさまざまな角度からの記事を掲載することにより、より一層の情報提供と図書館利用の促進、さらには地域の活性化へとつなげたい。フリーペーパー形式で、表紙のイラストを美術部の高校生に依頼するなど、手に取りやすい工夫も行っている。誌面では、継続的に中高生ボランティアも募集している。

#### 平成22年度発行YA通信

|                     |  |
|---------------------|--|
| Vol.5号<br>平成22年4月発行 | YA! BOOKS インタビュー<br>千里図書館 YA!BOOKS に来てくれた高校生へのインタビュー。                  |
| Vol.6号<br>平成22年9月発行 | みんなの高校自慢 ～WE LOVE OUR HIGH SCHOOL～<br>近隣の高校5校にアンケートの協力と学校案内などの高校情報を依頼。 |
| Vol.7号<br>平成23年3月発行 | 本で楽しむお仕事特集<br>図書館職員のアンケートをもとに”お仕事がらみのおすすめブックリスト”を作成。                   |

各図書館以外にも近隣の中学校や高等学校、書店や商店にも配布を依頼している。

今後は、企画や編集にYA世代が、積極的に関わられるよう働きかけるとともに、全館の取組みとして広がるよう検討していきたい。

#### 〈Web活用〉

- ホームページ      FAQに「YAとは何ですか？」UP（平成22年9月3日）
- メールマガジン      YA! BOOKS 通信6号発行について(平成22年9月22日)  
「高校情報ファイル☆公開中」について(平成22年10月15日)

#### 〈その他〉

来館者に身近で気になるニュースや情報を配信

- ・「高校情報☆2011」 近隣高校の学校案内や発行物をファイルに収め閲覧
- ・中高生限定イベントPR 「そうや！短歌を詠もう」やボランティア募集
- ・中高生の情報発信 高校文芸部の部誌の他、フリーペーパーも設置
- ・中学生の職場体験学習（CUL）での取組み おすすめ本のPOP制作

#### ④出前講座

子どもの読書の大切さに理解を深め、図書館による子育て支援の取り組みを知ってもらうことを主な目的として、子どもへのサービスに関わる職員が講師として出向いている。それ以前から幼稚園や保育所の保護者などを対象に実施してきたが、現在は子ども読書活動推進計画の取組みのひとつと位置付けられている。

職員が出向く場所は子育て支援センターや保育所、幼稚園、子育てサロン、子育てサークルから、学校や公民館まで様々である。講座では乳幼児とその保護者が対象であれば主に絵本の楽しさや大切さについて話し、同時にミニおはなし会を実施していることもある。また読み聞かせボランティアや中高生、学校の教員などを対象としている場合は、読み聞かせ方法やその意義をテーマとすることが多い。

特に子育て支援センターや子育てサロンでは毎年継続して依頼がよせられており、講座を通して子どもと一緒に絵本を楽しむ機会となり、図書館へ来館するきっかけにつながっている。

平成22年度は子育て支援センターや保育所などで行い、子育てサロンについては社会福祉協議会を通して38校区から依頼があった。今後も継続していくためには講師となる職員の研修の機会を保障することや、受講対象となるそれぞれの地域の状況と市民のニーズを把握しておくことが必要と思われる。また市民に向けて図書館利用や情報検索など、図書館による出前講座を広くPRすることが課題となる。

〈中央公民館 子育て広場〉



司書による 絵本の紹介、よみきかせ



同会場での音遊びの様子